

「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する令和元年度取組状況

「健康日本21 あいち新計画（平成25年3月策定）」に基づき、計画の基本目標である「健康長寿あいちの実現」を目指して、県民や行政・関係機関・関係団体等が連携を図り、新たな健康づくりの取組を推進。

基本方針（I）：「生涯を通じた健康づくり」

子どもの頃から高齢期に至るまで、すべての世代、すべての県民の生涯を通じた健康づくりの取組を推進。

1 健康づくり推進協議会の開催

健康づくりを総合的かつ効果的に推進するため、健康づくり推進協議会を開催。

開催日：令和元年7月23日（火）

内 容：令和元年度健康増進事業の推進について

2 新しい健康づくりプラン推進事業

今後の健康増進施策の推進と関係機関の連携等「健康日本21 あいち新計画」の推進のため、健康増進部会を開催。

開催日：令和2年2月18日（火）

内 容：令和元年度の主な取組、目標項目の進捗管理等

3 健康教育活動推進事業（公益社団法人愛知県医師会委託）

県民が自発的に健康づくりに取り組めるよう、健康づくりに関する知識普及のため、県内各地域で健康教育講座を開催するとともに、健康情報ポータルサイト「あいち健康ナビ」による健康情報の発信により、県民の「誰もが、いつでも、どこでも」信頼性の高い健康情報を手に入れられる環境づくりを推進。

内 容：健康教育講座 22回

（名古屋市内及び県内各地域で開催）

健康教育講座の動画配信 11回

「糖尿病と歯周病の危ない関係」

「今日から実践 よりよい睡眠の知識」

「血管の病気とその治療」等

健康づくりに関するコラム配信 18回

「喫煙者が『タバコをやめたいくなる』

環境づくりを」等



健康情報ポータルサイト「あいち健康ナビ」

4 食生活改善支援事業（新規）

県民が外食等を利用する機会においても、バランスの良い食事を選択できるように、飲食店や給食施設などの調理関係者に対し、メニューの改善につながる提案など食環境の整備について支援。

- 検討会議（2回）
開催日：令和元年9月13日（金）、12月17日（火）
- 研修会 12回開催（県保健所各1回開催） 延べ398名参加
- 飲食店や給食施設の調理関係者等への実践活動支援（県保健所）
事業所や大学の食堂等、97施設に延べ191回支援

5 健康経営推進企業支援事業

働く世代の健康づくり促進のため、健康経営を推進する企業を支援。

- 愛知県健康経営促進検討会議(2回)
令和元年7月30日（火）、令和2年2月3日（月）
- 健康経営支援ポータルサイト「あいち健康経営ネット」の運営
「愛知県健康経営推進企業」として登録された155法人の健康経営に関する取組を紹介（令和2年3月末現在）
- 「あいち健康経営アワード2019」の開催
「愛知県健康経営推進企業」の登録企業のうち、優れた取組を実施する企業を表彰
表彰式：令和2年3月25日（水）
応募数：大規模法人部門 32法人
中小規模法人部門 93法人
表彰企業：大規模法人部門 株式会社デンソー
中小規模法人部門 藤久運輸倉庫株式会社
- あいち健康マイレージ事業と連携したアプリの作成（新規）
従業員の健康づくり支援ツールとして、県内に本社または事業所を置く企業・団体が県に申請することでアプリを利用可能。



アプリ「あいち健康プラス」
(イメージ)

6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の広域的連携を図り、地域の実情に応じた協力体制による継続的な保健サービスの提供及び健康管理体制の整備・構築に資することを目的として、基幹保健所等において会議等を開催。

実施主体：保健所(二次医療圏単位)

内 容：2次医療圏固有の健康課題の明確化、各構成機関・団体の担える役割や取組内容、連携して行う事業の企画・実施・評価等に関する意見交換等

開催回数：県内10保健所で協議会9回、作業部会23回を開催

基本方針（Ⅱ）：「疾病の発症予防及び重症化予防」

病気の発症を予防し、合併症の予防・症状の進展等の重症化予防に重点を置いた対策を推進。（疾患分野：がん、循環器、糖尿病、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、歯科）

1 慢性腎臓病（CKD）啓発事業（公益財団法人愛知腎臓財団委託）

慢性腎臓病の予防や早期発見を啓発するための啓発物を、関係団体を通じて、県民へ配布。

内 容：リーフレット、クリアファイル等の啓発物を1,000部配布

2 糖尿病指導者養成事業（公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団委託）

糖尿病患者及び予備群の増加を抑制するために、正しい予防知識の普及を目的に地域及び学校教諭を対象に研修会を開催。

開催日：（1回目）令和元年8月9日（金）参加者71人

（2回目）令和元年8月23日（金）参加者38人

内 容：学童期から思春期の健康づくり・生活習慣病予防について

3 慢性閉塞性肺疾患（COPD）対策事業

COPDの早期発見と早期治療の促進を目指し、地域や職域で住民や従業員、被保険者等の健康管理を担う者等を対象に、COPD講演会を開催。

○ 慢性閉塞性肺疾患（COPD）講演会

開催日：令和元年11月22日（水）参加者77人

内 容：講演「COPDという病気」

取組報告「市町村や企業におけるCOPD発症予防や重症化予防の取組」

対 象：医療保険者及び企業の健康管理部門の担当者、市町村・保健所職員等

4 特定健康診査等指導者養成事業（公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団委託）

保健指導を行う医療保険者の保健師・管理栄養士等に標準的な健診・保健指導の研修会を開催。

開催日：①令和元年7月3日（水）・4日（木）（知識・技術編）修了者355人

②令和元年10月2日（水）（事業運営編）修了者90人

対 象：①愛知県内で特定健診・特定保健指導に携わる者

（医師、歯科医師、保健師、管理栄養士等）

②愛知県内で保健事業の評価や企画・運営に携わる者

5 特定健診・特定保健指導普及啓発強化月間

愛知県は6月を普及啓発強化月間としており、令和元年度は、医療保険者3団体と協働し、普及啓発月間に先立ち2か所でキャンペーンを開催。

○ 普及啓発キャンペーン

開催日：令和元年5月26日（日）（豊田スタジアム）

令和元年6月8日（土）（イオンモールナゴヤドーム前店）

内容：啓発グッズの配布、血管年齢・体組成・肌年齢・血圧測定、肩もみイベント
（肌年齢測定は5/26のみ、体組成・血圧測定、肩もみイベントは6/8のみ実施）

○ 大型小売店舗の協力による啓発

ポスター掲示やレシートやアプリに受診勧奨メッセージを表示



啓発用ポスター



普及啓発キャンペーン

基本方針（Ⅲ）：「生活習慣の見直し」

生活習慣を改善し、健康の保持増進に努め、生活習慣病を始め疾患の危険因子を低減するための取組を実施。

1 食育推進協力店登録事業

飲食物の栄養成分表示を参考にバランスのとれた食習慣を身に付けることは健康の保持増進に重要である。そのため、栄養表示や食育の情報提供を行う「食育推進協力店」の増加を図り、県民に対する適切な栄養素摂取の普及啓発を実施。

○ 食育月間（6月）に野菜摂取量の増加を啓発するポスター掲示及びリーフレット配布

食育推進協力店登録数 3,074 施設（令和2年3月）

<食育推進協力店ステッカー>



栄養成分表示のお店



情報提供のお店

2 たばこ対策推進事業

喫煙の健康影響に関する知識の普及、未成年者への喫煙防止（防煙）対策、受動喫煙を防止する環境づくり、禁煙希望者への禁煙支援により喫煙対策を推進。

- 「世界禁煙デー」・「禁煙週間」の街頭キャンペーン
開催日：令和元年5月31日（金） 14団体と連携して実施
- 地域喫煙対策の推進（未成年者の喫煙防止に向けた健康教育の実施、普及啓発）
12保健所で延べ150回実施
- 指導者養成講習会
開催日：令和2年2月5日（水） 参加者228人
内 容：講演「誰でもできる禁煙支援のコツ！」
取組報告「企業における喫煙対策」
- 改正健康増進法施行に伴う新制度説明会
・飲食店や事業所の担当者を対象に11回開催 参加者592人
（その他、団体等の希望に応じて随時開催）
・新制度に関するリーフレットやちらしの作成・周知
- 受動喫煙防止対策実施施設認定事業
10,135施設（令和2年3月末で事業終了）



改正健康増進法施行に関するポスター

基本方針（Ⅳ）：「社会で支える健康づくり」

「ソーシャルキャピタル」の醸成による地域力の向上や社会環境の整備を図り、地域や人とのつながりを深め、社会全体として健康を支え、守る仕組みづくりを推進。

1 あいち健康マイレージ事業

県民の生涯にわたる「良好な生活習慣確立」を推進する環境づくりの一つとして、県民自らが、健康づくりに繋がる取組を実践することにより、ポイントを獲得し、一定以上のポイント獲得者には県内の協力店で様々な特典（サービス）が受けられる「優待カード」を交付するあいち健康マイレージ事業を市町村と協働で実施。

令和元年度は、新たにアプリを開発し、令和2年度からアプリを活用してのマイレージ事業の運用も可能とした（実施市町村が、アプリを導入していることが条件となる）。

- 県と市町村の協働事業（平成26年9月から実施）
令和元年度実施市町村 52市町村（平成30年度 51市町村）
- 実施内容
県：「優待カード」「協力店認定ステッカー」「啓発チラシ」の作成配布
協力店の募集及び認定事務（名古屋市及び県内全域で展開する企業、店舗）
県保健所：事業啓発、協力店募集及び認定事務（保健所管内企業、店舗）
市町村：チャレンジシートの作成、事業啓発、協力店募集、優待カードの交付
- 実績
優待カード発行：32,301枚（令和元年度）、協力店認定：1,282店舗（令和2年3月末）

2 市町村健康づくり技術支援事業（公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団委託）

「あいち健康プラザ」が有する実践的な健康づくりに関する技術等を活用し、市町村が行う健康づくり事業や健診データの分析・評価のほか、市町村健康増進計画の見直し、健康関連施設の有効活用などに対して助言や指導を行い、市町村の健康づくり技術や指導者の資質向上を図るとともに県民の健康づくりの環境整備を推進。

内 容：①保健事業実践・リニューアル事業

尾張旭市：健康度評価事業「元気まる測定」のリニューアルに向けた支援

②健康づくり施策・市町村健康増進計画支援事業

知立市：健康知立マイレージ事業の事業評価に関する支援

3 圏域健康づくり推進特別事業

「健康格差の縮小」を実現するため、保健所において市町村等の健康格差に関する情報を収集・分析し、地域の住民等に情報提供するとともに、得られた課題の解決に向け管内市町村・関係団体・地元企業及び商工会等と連携した取組を実施。

実施主体：保健所実施（二次医療圏単位）

内 容：県内 10 保健所で、市町村、労働基準監督署、企業、商工会や地域の医師会等と連携し、一般県民や事業所等を対象として、生活習慣病予防に関する知識の向上や行動変容を促すための講習会・研修会を計 72 回（参加者総数 7,416 人）及び、普及啓発を計 67 回開催